

様式 A (介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書)

令和3年7月2日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

(依頼者) 日立チャネルソリューションズ株式会社  
〒 141-8576  
住所 東京都品川区大崎一丁目6番3号 大崎ニューシティ3号館 7階

事業者名 日立チャネルソリューションズ株式会社  
担当者所属 メカトロビジネス推進センタ営業部営業1課  
担当者名 五月女 大志  
電話番号 03-5719-6720  
電子メールアドレス hiroshi\_saotome@hitachi-ch.com

### 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う、介護ロボット等に係る「**介護現場と開発企業の意見交換実施事業**」又は「**試作機器へのアドバイス支援事業**」について、下記の書類を提出して依頼します。

#### 記

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書
2. 会社概要 (任意様式)
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類 (任意様式)  
※) 実績がない場合は、提出不要

(本書類の取扱いと留意事項について)

- ご提出いただく「介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なご協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

## 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書

## 1. 希望する事業の種類（いずれかに○印を記入してください。）

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業	○
2. 試作機器へのアドバイス支援事業	

## 2. 依頼者（企業）の概要

企業名	日立チャンネルソリューションズ株式会社	
担当者名	五月女 大志	
担当者連絡先	住所	〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号 大崎ニューシティ3号館 7階
	電話	03-5719-6720
	電子メールアドレス	hiroshi_saotome@hitachi-ch.com
主たる業種	介護	
主要な製品	オンライン診療ロボ	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください 複数選択可	<input checked="" type="checkbox"/> 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム <input checked="" type="checkbox"/> 介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 <input checked="" type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護：グループホーム <input checked="" type="checkbox"/> 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 <input checked="" type="checkbox"/> 居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等 <input type="checkbox"/> ショートステイ <input type="checkbox"/> 障害者福祉施設 <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等 <input type="checkbox"/> その他：（ ）	
その他		

## 3. 当該機器の開発コンセプト又は試作機器等の概要（可能な限り詳しく記入してください。）

機器の名称（仮称）	オンライン診療ロボ	
試作機器の有無及び機器のコンセプト（試作機器あれば写真を添付）	試作機器の有無	1. 有 ・ 2. 無
	機器の目的及び特徴 スマホやタブレットの操作が苦手な高齢者に対し、簡単な操作でオンライン診療を受信できる、専用端末。 施設内に設置し、入居者が共用する。 患者様の状況をお医者様により詳しく伝えるために、血圧等のバイタルデータを連携する。	

<p>想定する使用者及び使用方法、使用場面</p>	<p>① 想定する使用者 施設入居者様</p> <p>② 想定する使用場面 診療が必要なケース</p> <p>③ 想定する使用方法 オンライン診療ロボを施設内に設置。 診療が必要となる入居者様が、施設内でオンライン診療を実施。 操作する際はスタッフ様にサポートして頂く。</p>
<p>現在の開発状況と主な課題</p>	<p>現時点では構想段階。 オンライン診療は通常診療より点数が低いため、現時点では医師会がオンライン診療に対して積極的ではない。</p>
<p>特にアドバイス（意見交換）を希望している事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設：共同利用型のオンライン診療端末の導入ニーズの有無。</li> <li>・医療機関：施設入居者に共同利用型の端末を用いた、オンライン診療のニーズ有無。各々ニーズがある場合は、想定される課題と懸念点。</li> </ul>
<p>その他</p>	

(注) 必要に応じて記載欄を増やしてください。

---

# 日立チャネルソリューションズのご紹介

2021年7月15日

## ミッション

卓越した技術を通して  
安心・安全・快適な社会づくりに貢献します

## 新経営ビジョン

リアルとデジタル、人と社会、を技術と信頼でつなぎ、  
持続可能な社会の実現に向け、未来をかたちにする会社

お客さまに寄り添い、常に先を考え、チャレンジする  
グローバルイノベーションパートナーをめざします



代表取締役 取締役社長  
八木 鉄也

当社はこれまでATMのリーディングカンパニーとして、還流式ATMで多くの国・地域で紙幣還流の文化を根付かせるなど、金融機関を中心としたお客さまや利用者に対して効率化やサービス向上につながるイノベーションを創出し、グローバルに展開してきました。

これまで培った技術と信頼を基盤に、「リアル」と「デジタル」を通して、あらゆる人たちをシームレスにつなぎ、安心、安全、快適な社会を実現するソリューションを届けていきます。

激しく変化するビジネスの現場や生活環境において、私たちが「こうなったらいいな」と思い描く未来のイメージを探索・探求し続け、具現化することで、働きやすく生活しやすい、そして持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

Contributing to  
the creation of  
safe and secure society  
through innovations  
based on  
our proven technologies



会社名	日立チャネルソリューションズ株式会社 Hitachi Channel Solutions, Corp.
本社所在地	東京本社:東京都品川区 旭本社:愛知県尾張旭市
資本金	85億円
設立	2004年10月
従業員数	単独:883名 連結:2, 398名 (2021年3月末現在)
事業内容	情報機器、メカトロ機器の企画、開発、設計、製造、 販売およびサービス・ソリューションの提供
URL	<a href="https://www.hitachi-ch.co.jp/">https://www.hitachi-ch.co.jp/</a>

# イノベーション・アーカイブズ

日立製作所  
100%子会社化  
社名変更  
▼2021年

1979年  
ATM生産開始  
(日立)

1984年  
還流式ATM開発  
(日立、オムロン)

1976年  
バンキングターミナル  
納入(日立)

1983年  
営業店のテラー業務を自動化  
金融端末システム納入(日立)

日立オムロンターミナル  
ソリューションズ設立

▼2004年

2005年  
指静脈認証装置を  
ATM搭載

2010年  
リモート現金管理  
本部集約システム  
初稼働

2013年  
新型のコンビニATM「CZ6000NX」販売

トータルチャネルソリューション  
「FREIA21+」の営業店端末が本格稼働

2017年  
ICキャッシュカード磁気修復  
サービス提供開始

2016年  
アドバンスト現金管理  
システム稼働

2018年  
AIを活用した画像検知  
ソリューションを発表

2020年  
タッチレス  
ソリューション発表



1969年  
日本初のCD  
開発(オムロン)



1975年  
座席予約端末納入  
MARS-105(日立)



1982年  
宝くじ自動番号  
照会機(日立)



1997年  
売上入金金機  
(日立)



1999年  
コンビニATM開発  
(オムロン)



2004年  
ATM「AK-1」販売

2009年  
コンビニATM  
「CZ5000」  
累計1万台出荷

2007年  
ATMジャーナル集中  
管理システム製品化



2011年  
窓口端末  
「MR52」販売



2012年  
ATM「Ake-S」  
販売



2017年  
税公金等払込票  
対応ATM提供



2019年  
役務サービス向け  
ロボット開発



2020年  
ヘルスケア分野に  
製品・サービス提供

金融オートメーションの先駆け

窓口業務の省力化

サービスの拡大 (無人化運用 / いつでもどこでも)

サービスの高度化 (現金管理効率化 / セキュリティ対策強化)

新分野・サービス拡大

1970

2000

2010

2015

2020

海外市場への参入

紙幣還流のグローバル展開

海外で窓口混雑の緩和に貢献

現金管理の省力化

バックエンド・チャネルへ拡大

1979年  
海外市場にCDで  
参入(オムロン)



1982年  
韓国向けCD  
出荷(日立)

2000年  
中国市場で還流式  
ATM稼働開始(日立)



2004年  
ATM「HT-2845-V」  
を中国市場に投入



2008年  
中国生産子会社で  
操業開始

2010年  
インドでATM初受注

東南アジアで還流式ATM  
が稼働開始

2011年  
ATM「HT-2845-SR」  
「SR7500」を発表

2012年  
中国生産会社を移転



2015年  
インドに生産拠点を  
新設



2016年  
自動精査ソリューション  
を提供

2015年  
タイ、インドネシアで  
販売・サービス会社  
を設立

2017年  
韓国の紙幣処理機  
メーカーを子会社化

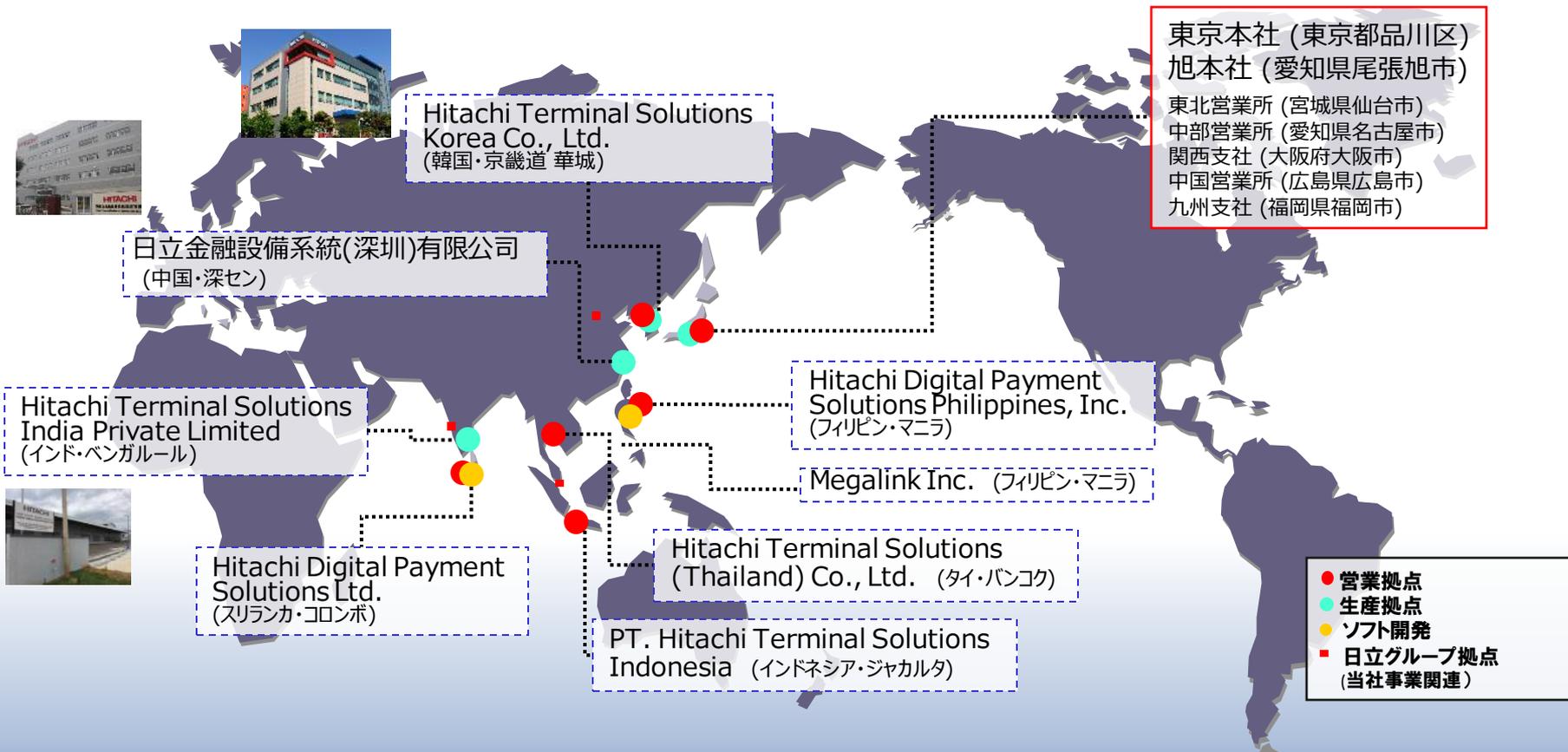


2019年  
スリランカの決済分野  
ソリューションベンダーを  
子会社化

紙幣ソリューション大手  
G+Dとグローバルで  
業務提携

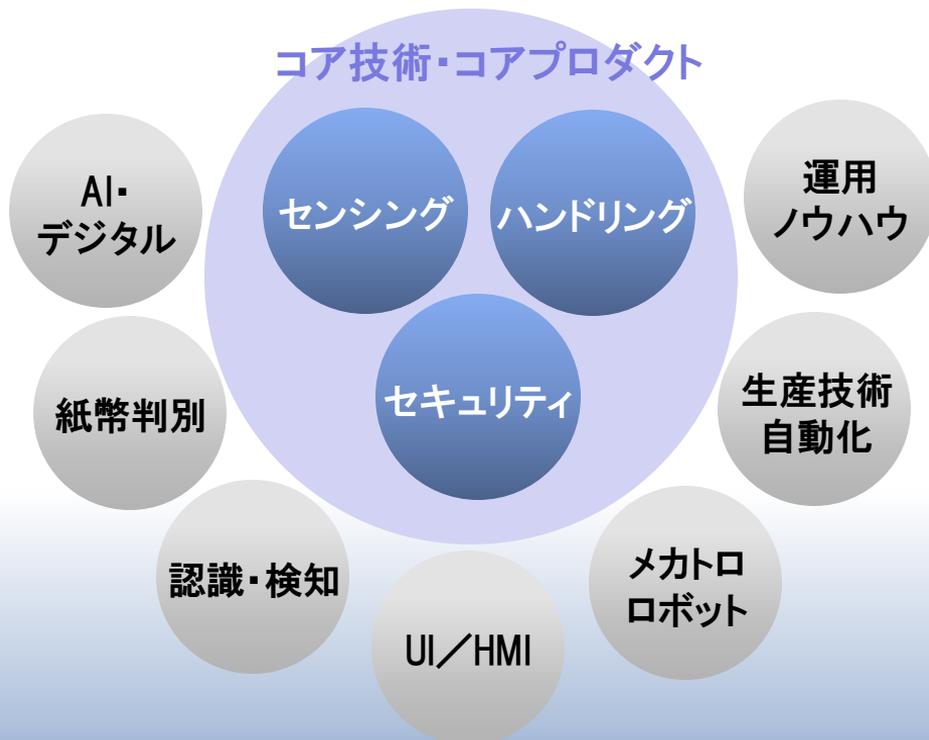
海外向け各種ソリューションを展開  
CRMワンストップ、決済チャネル、  
ターミナル、マネージドサービスなど

※CRM : Cash Recycle Machine (紙幣還流式ATM)



これまで培ってきたセンシング・ハンドリングなどの技術とモノづくりをベースに、AIやデジタル技術を加えた新たな価値を創出し、お客さまの課題を解決してまいります。

## コア技術・コアプロダクト



## 金融機関・流通・公共・交通分野のお客さまに

業務や運用の効率化・合理化・最適化を支援します。  
アウトソーシングにも対応してまいります。

## ヘルスケア・産業など、さまざまな分野のお客さまに

コア技術やノウハウを活用し、自動化・ロボティクスなど、お客さまのニーズに対応します。

## 製造業のお客さまに

メカトロ製品の生産で培ってきた技術と経験を通したモノづくりの強みを活かして貢献します。

## 金融機関

金融機関における「店舗の効率化運営」や「顧客チャネルの多様化」に対応し、デジタル技術やAIを活用した“ブランチトランスフォーメーション(店舗チャネル改革)”を提供します。



※VTM : Virtual Teller Machine の略

## 公共・交通分野

駅窓口のさまざまな業務に対応した製品を取り揃えるなど、社会インフラの要となる交通・公共機関の運営を支えています。



座席予約端末装置



チケット発券端末



宝くじ端末

## 医療機関

金融分野でのノウハウ、メカトロ技術を活かして自動化・セルフ化により業務を効率化します。



自動受付精算機

## 流通分野

商業施設などで店舗の売上金を安心・安全に管理し後方業務の合理化を実現します。また、コンビニやSCでも当社のATMが活躍しています。



売上金入金機

流通ATM

## 海外向け製品

グローバル市場において  
すぐれたセンシング・ハンドリング技術をベースに  
還流式ATMと紙幣処理関連製品を展開しています。



通帳記帳装置



海外ATM



海外向け  
高速入金機



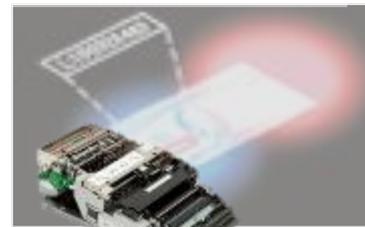
紙幣処理機(ソータ)

## コンポーネント製品

金融システム向けなど、  
高信頼・高性能・高セキュリティなコンポーネント製品  
を提供しています。



紙幣還流モジュール



海外向け  
通帳記帳モジュール



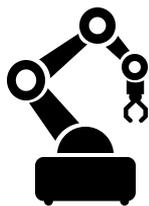
カードリーダー



指静脈認証装置

## 自動化／ロボットソリューション

サービスのスマート化や作業の効率化ニーズに対応して、ロボットソリューションでお応えしていきます。人工知能（AI）や機構制御、小型実装設計を駆使して、高機能・高信頼のサービスを実現し、お客さまの変革を協創を通じて支援します。



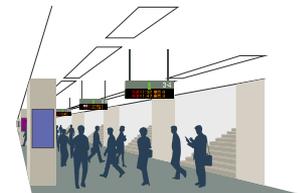
ロボティクス



セルフ化

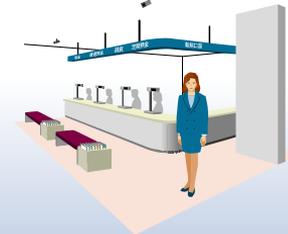


建設・作業現場の施工、公共施設での警備案内、医療・介護現場の負担軽減などをお手伝いします。



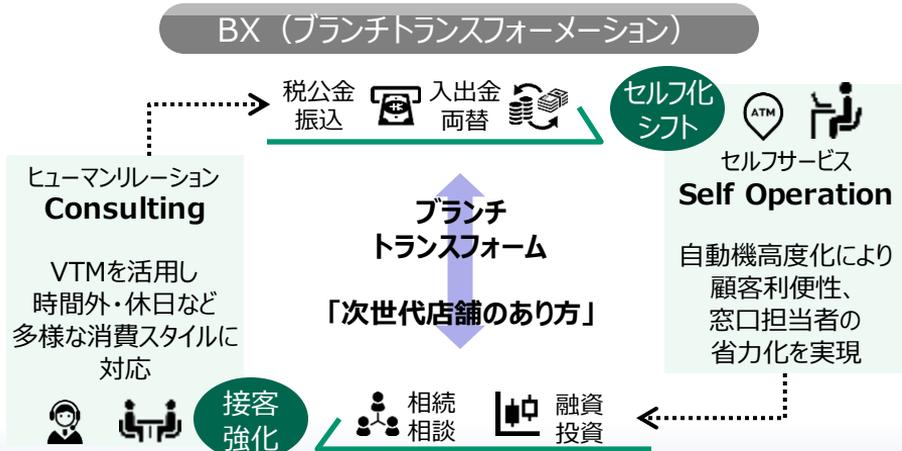
さまざまな用途に応える  
ロボットプラットフォーム

- ・警備ロボット
- ・建設施工ロボット
- ・医療ロボット
- ・物流ロボット
- ・

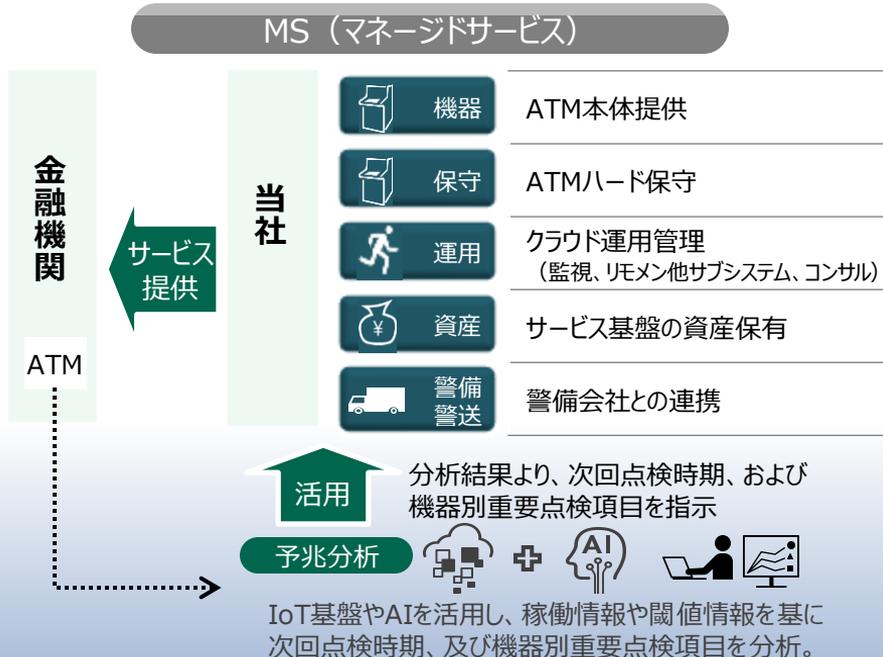


## 「BX」と「MS」の新ソリューションで経営課題解決に貢献

窓口チャネルをデジタル技術で変革する「BX(ブランチトランスフォーメーション)」と、ATM機器・監視～警備・警送をワンパッケージで提供する「MS(マネージドサービス)」により、OHR低減など金融機関の経営課題解決に貢献します。



- 税公金収納や大口入金機能などATMバリエーション拡大により、効率性の高い顧客接点を実現。
- 音声や画像認識、自動応答、AIを活用したVTMにより、ローカウンタ業務を高度化、デジタルイゼーションを取り入れ先進的金融サービスを提供。



## EMSワンストップソリューション

長年にわたる基板やメカトロ製品の生産をベースにして、部品の調達から、高度な生産設計・技術と練度による生産、精密な納期・品質管理に至る生産委託業務をワンストップで提供します。

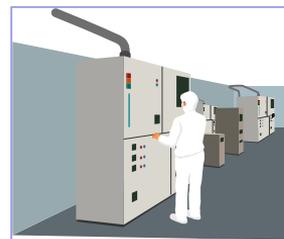
工作機械、産業用機器、医療・分析機器、半導体製造設備、交通・ロボット・モビリティなど幅広い製品に対応します。



プリント基板実装サービス

部品加工サービス

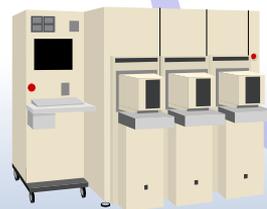
メカトロ組立サービス



工作機械



産業用機器



医療・分析機器



製造設備

## デジタルソリューション

お客さまのデータから価値を創出し、デジタルイノベーションを加速するための日立の先進的なデジタルソリューション、サービス、そしてテクノロジー。それらの総称が「Lumada」(ルマーダ)です。お客さまとの協創を通じて、データ活用による新たな価値と経営効果を創出します。

### 例えば、ATMの運用で・・・

ATM稼働データ・業務データを定期収集、Lumadaを活用した予兆診断による予防保守(定期点検レス化など)を実現し、稼働率の向上、保守コストを低減します。



**HITACHI**  
Inspire the Next 